

# アベノミクス不況を止めて！ 沼田民商が消費税増税反対請願

## 議会運営委員会で請願は審査未了に

沼田民主商工会（林正男会長）は、沼田市議会9月定例会に「消費税の増税に反対する意見書の提出を求める請願」を提出しました。

請願の要旨は、「安倍首相は2017年4月から消費税率10%への増税を景気動向にかかわらず実施するという一方で、

黒字大企業に約1兆6千億円の減税を決めている。また、16年度には消費税増収分の8.2兆円のうち、社会保障充実に1.35兆円しか使わず、次々と社会保障が改悪されている。政府の宣伝がでたらめであり、実際は『法人税減税』の穴埋めにされている。

現在の不況下で『増税』されれば、国民の消費はさらに落ち込み被災地はじめ全国の地域経済は大打撃を受ける。とりわけ価格に税金分を転嫁できない『中小業者』の経営を追い込み、消費税増税倒産や廃業が増えることは必至である。よって、貴議会において消費税増税に反対する意見書を採択し、政府に提出してもらいたい。」というものです。

沼田市議会では、議会運営委員会に「請願」を付託し、23日に開催された議会運営委員会で審査されましたが、請願者の願いは届かず、「審査未了」となりました。



重税反対を訴えて沼田市内をパレード

# 第六次総合計画特別委員会を開催

沼田市の今後10年間の施策の方向性を決める「第六次総合計画・基本構想及び基本計画」を審査する特別委員会が23日に開催されました。

井之川博幸委員は、次の6点について「総合計画」の盛り込むよう要求しました。①2年後に予定されている国民健康保険の広域化に伴って、国保税を引き下げること。②ごみ処理事業で、本庁・白沢地区に比べて利根地区が利根東部衛生施設組合に多大な負担をしている処理経費について解消すること。③介護保険料の負担軽減について④市内での小児救急や周産期医療(産婦人科)の確保の方策について⑤学校給食の無料化について⑥就学援助の拡充について。

# スポーツの秋！！ 市民体育大会は利南地区が優勝

第46回市民体育大会は、9月4日に行なわれました。24日の桜ヶ丘保育園第37回大運動会は、あいにくの小雨の中でしたが、選手はみな元気で頑張りました。25日は高橋場町第48回体育祭でした。



市民体育大会の選手宣誓式



久々の好天のもと行われた高橋場町体育祭



小雨の中行われた桜ヶ丘保育園運動会

# 中小業者の家族賃金を認めて！

「所得税法第56条廃止を求める意見書の提出を求める請願」についても沼田民商が提出しました。

請願要旨は、「所得税法第56条は、『事業主の配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは

必要経費に算入しない』と、家族従業者の働き分(自家労賃)を認めていない。このことによって社会保障や行政手続きなどで弊害が出ている。早急に廃止するよう意見書提出を求める」というものです。

この請願は、民生福祉常任委員会に付託され、27日に審査されましたが、継続審査となりました。

2016年10月2日 No.809

# いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料